

俊足のカメになりたい！ ～手順さえわかれば自信百倍～

報告日：2012/10/30 報告者：帝京大学メディアライブラリーセンター

講座名	レポート・論文作成「超」実用講座 第1回：即効入門編 「ただの感想文じゃダメだったのか!？」の巻
日時	2012年7月12日(木) 16:30～18:00
会場	メディアライブラリーセンター 2階情報学習室
対象者	・初めてレポートを作成する学生 ・今までにレポートや論文の書き方を習ったことがない学生
参加者数	37名(学部生37)
講師	総合教育センター准教授 仁上幸治(にかみ・こうじ)先生
教材	・DVD『情報の達人』全3巻(DVD版33講)仁上幸治・野末俊比古監修、紀伊國屋書店、2007 「第3巻 レポート・論文を書こう！」 第0講：総論 レポート・論文を書こう！(15分)
配布資料	・レジュメ「ただの感想文じゃダメだったのか!？」の巻 ーテーマ選択・事前調査・仮アウトラインのポイントー ・「情報の達人」第3講 テキスト「レポート・論文作成法—誰にでも書ける10のステップ—」(4p)
内容	総合教育センターの仁上先生がレポート・論文作成のコツを教える全4回の人気講座。口頭での説明だけでなく、飽きさせないスライドショーやDVD『情報の達人』を活用した内容で、学生の注意を最後まで引き付ける。今回は全体の導入部にあたる第1回目。「レポート作成の10のステップ」について説明がなされた後、テーマ選択や仮アウトラインの作成について「自分流OK」などキャッチーな言葉を随所にちりばめた解説が行われた。
当日の様子	仁上先生のペット、亀の動画から始まった今回の講座。学生の笑みがこぼれる和やかな雰囲気スタートを切った。時には学生にマイクを向け、直接意見交換を行いながらレポート作成のポイントについて解説が行われた。講座終了後には、先生の前に学生が列を作り、積極的に質問している姿が見られた。

参加者の内訳

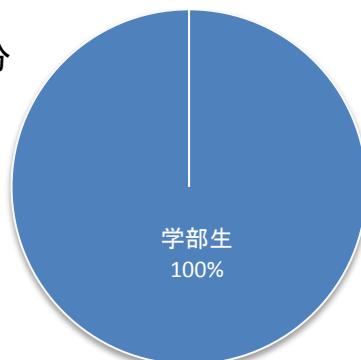
A.利用者区分

学部生	37	100.0%
無回答	0	0.0%
計	37	100.0%

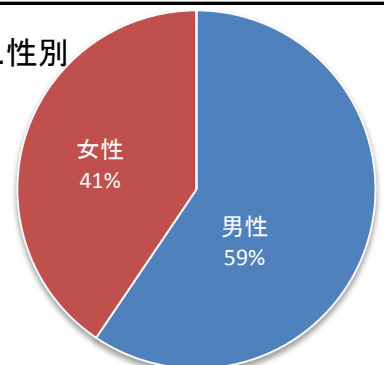
B.性別

男性	22	59.5%
女性	15	40.5%
無回答	0	0.0%
計	37	100.0%

A. 区分



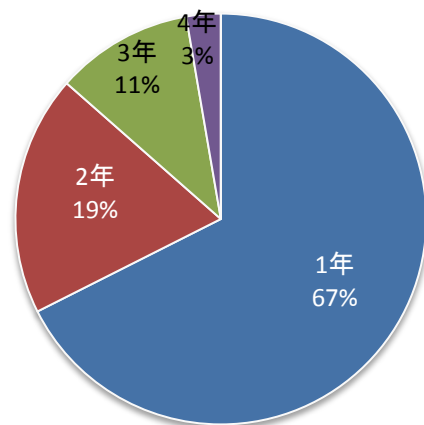
B. 性別



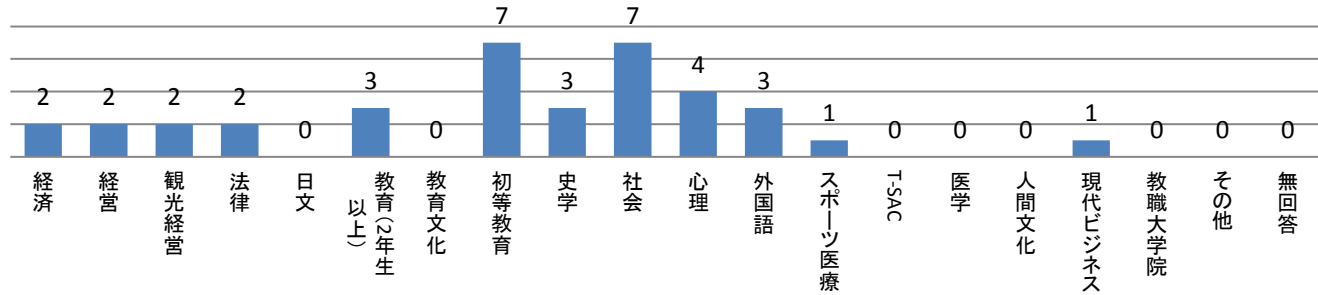
C.所属学科・学年(学生、院生)

	1年	2年	3年	4年	院生	無回答	計
経済	1		1				2
経営	2						2
観光経営	1		1				2
法律	2						2
日文							0
教育(2年生以上)		3					3
教育文化							0
初等教育	7						7
史学	1	1		1			3
社会	4	1	2				7
心理	3	1					4
外国語	3						3
スポーツ医療	1						1
T-SAC							0
医学							0
人間文化							0
現代ビジネス		1					1
教職大学院							0
その他							0
無回答							0
計	25	7	4	1	0	0	37

C.所属学科・学年



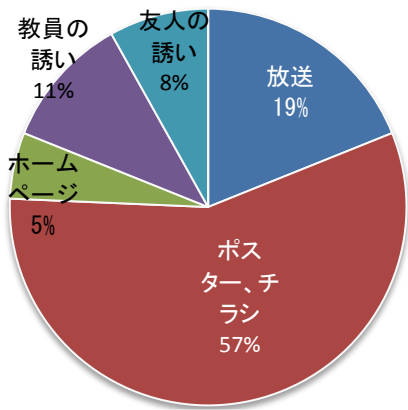
C-2 学科構成<学生>



■アンケート集計結果

参加者数	37	名
アンケート回収枚数	37	枚
回収率	100.0%	

[1] 本日の講習会のことを最初になにで知りましたか？



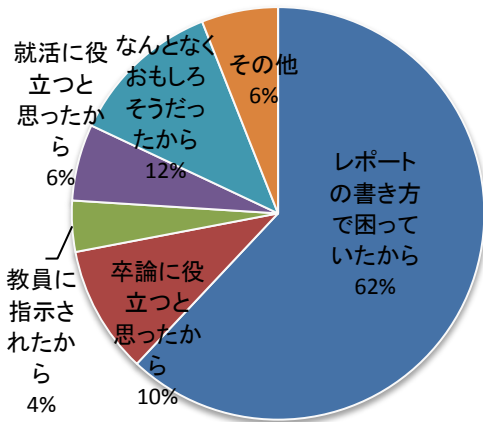
■教員が受講を勧めてくれるケースも1割と大変ありがたい結果である。

放送	7	18.9%
ポスター、チラシ	21	56.8%
ホームページ	2	5.4%
教員の誘い(注1)	4	10.8%
友人の誘い	3	8.1%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	37	100.0%

(注1) 渡辺先生/河野正光先生/佐藤高樹先生

[2] 参加しようと思った理由は何ですか？【複数選択可】

■「レポートの書き方で困っていたから」という回答が6割以上であった。

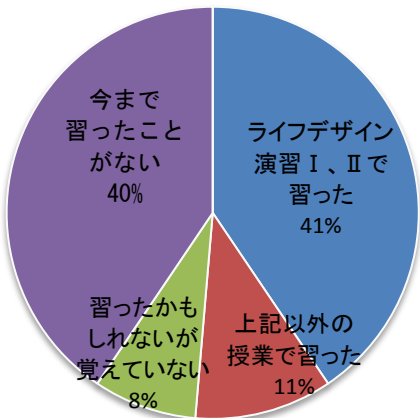


レポートの書き方で困っていたから	31	62.0%
卒論に役立つと思ったから	5	10.0%
教員に指示されたから	2	4.0%
就活に役立つと思ったから	3	6.0%
なんとなくおもしろそうだったから	6	12.0%
その他 (注2)	3	6.0%
無回答	0	0.0%
計	50	100.0%

(注2) 去年行けなかったから/暇だった/苦手なので

[3] 今までの授業で、レポート・論文の書き方を習ったことがありますか？

■ライフデザイン演習で「習ったことがない」が半数。習ったのにこの講座に参加している学生が半数であった。



	1年	2年	3年	4年	院生	無回答	計	割合
ライフデザイン演習 I、II で習った	10	3	2	0	0	0	15	40.5%
上記以外の授業で習った (注3)	2	0	1	1	0	0	4	10.8%
習ったかもしれないが覚えていない	2	1	0	0	0	0	3	8.1%
今まで習ったことがない	11	3	1	0	0	0	15	40.5%
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
計	25	7	4	1	0	0	37	100.0%

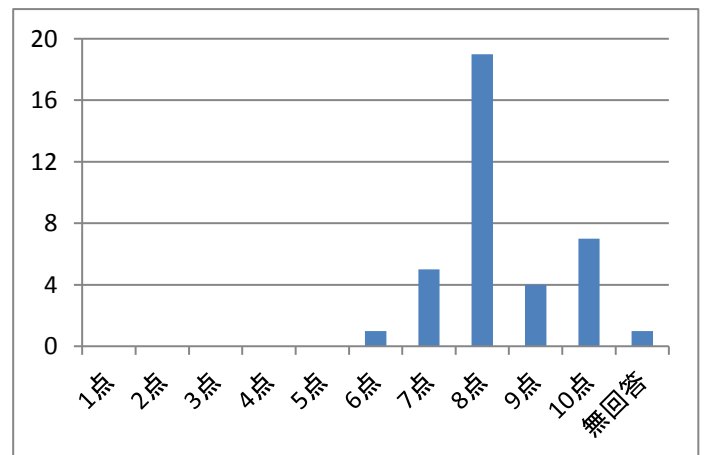
(注3) 高校のとき/図書館学 I /教職論

[4]-1 レポートの書き方は理解できましたか？

■83%が8点以上。

平均 8.31 点

1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	合計
0	0	0	0	0	1	5	19	4	7	1	37



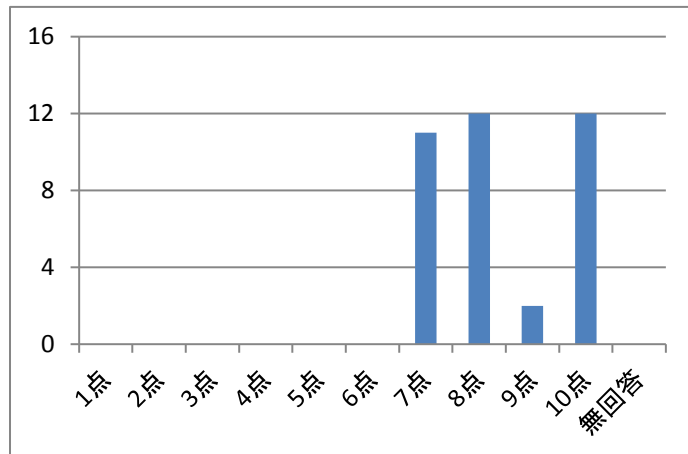
[4]-2 教材DVD『情報の達人 第3巻』はわかりやすかったですか？

※「第0講 総論 レポート・論文を書こう！」

■全員7点以上、10点が3割。

平均 8.41 点

1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	合計
0	0	0	0	0	0	11	12	2	12	0	37

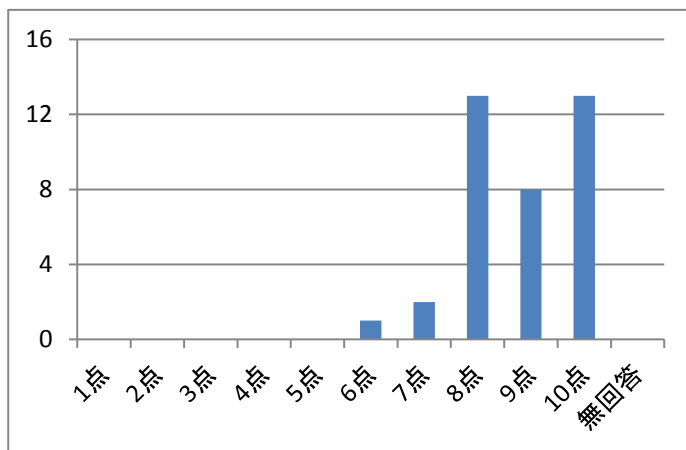


[4]-3 講師の説明はわかりやすかったですか？

■90%以上の受講者が8点以上を回答。

平均 8.81 点

1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	合計
0	0	0	0	0	1	2	13	8	13	0	37

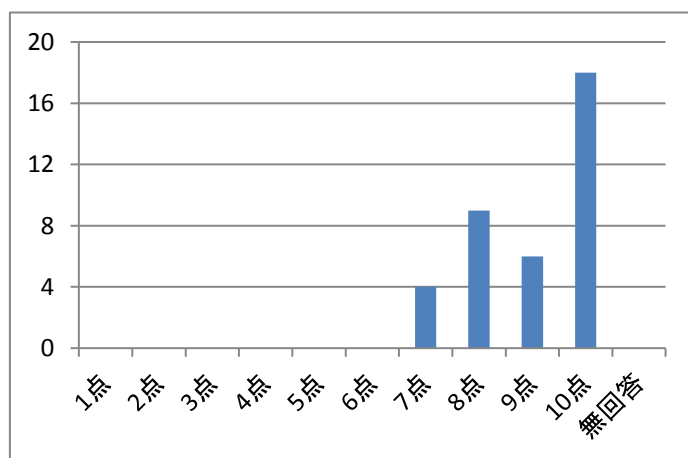


[4]-4 この講習会で学んだことを今後の大学生活に活かそうですか？

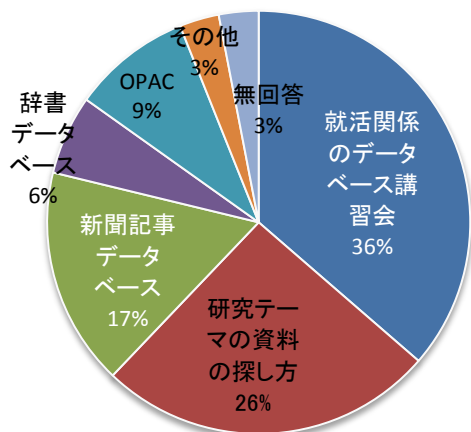
■半数以上の受講者が10点を回答。

平均 9.02 点

1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	合計
0	0	0	0	0	0	4	9	6	18	0	37



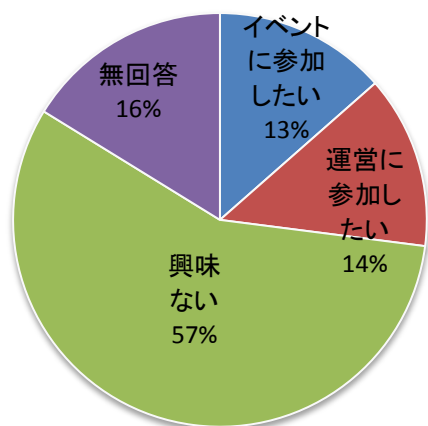
[5] 今後参加したい講習会に○を付けてください。【複数選択可】



就活関係のデータベース講習会	24	36.4%
研究テーマの資料の探し方	17	25.8%
新聞記事データベース	11	16.7%
辞書データベース	4	6.1%
OPAC	6	9.1%
その他(注4)	2	3.0%
無回答	2	3.0%
計	66	100.0%

(注4) アンケートによる聞き取り調査の方法について知りたい
心理学の論文などの検索方法

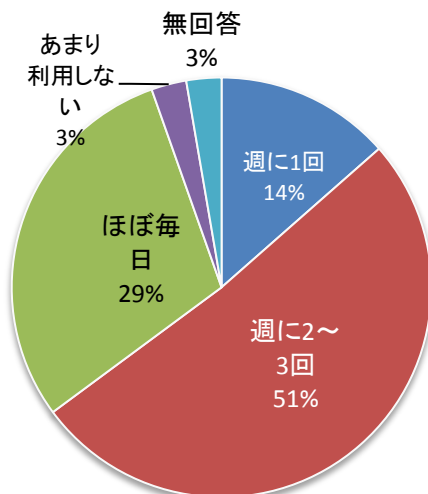
[6] MELICの「共読ライブラリー」プロジェクトに参加したり、運営したりしたいと思いますか？



イベントに参加したい	5	13.5%
運営に参加したい	5	13.5%
興味ない	21	56.8%
無回答	6	16.2%
計	37	100.0%

[7] MELICの利用頻度を教えてください。

■「週に2～3回」以上の利用者が8割を占める。図書館の利用頻度が高い層が受講していることが分かる。



週に1回	5	13.5%
週に2～3回	19	51.4%
ほぼ毎日	11	29.7%
あまり利用しない	1	2.7%
無回答	1	2.7%
計	37	100.0%

★感想をひとことで(20文字以内)

レポート作成の流れがみえた！

- ・レポート作成の流れが少し理解できました。
- ・直接書くことが逆に時間のムダだと分かった。
- ・10のステップが分かって良かった。
- ・レポートを書く手順が分かった。
- ・正しい手順を踏めば出来ると分かった。
- ・テーマの決め方について理解できた。

レポート作成、ここが大事！

- ・レポート作成における大切な部分が見えた。
- ・骨組みが一番大事であると思った。
- ・仮アウトラインの作成はさぼらず行う。
- ・仮アウトラインのところがわかりやすかった。
- ・フォーマットに従ってがんばって書きたい。
- ・アウトラインを作る重要性がよくわかった。
- ・手順が大事だということ。
- ・丁寧に1つずつ組み立てる必要がある。
- ・書き方がわかり、前準備の重要性を感じた。

分かった

- ・分からなかった部分に分かることができた。
- ・ある程度書き方が分かりました。
- ・すこし理解することができました。

楽しく学習できた

- ・簡潔で分かりやすく、おもしろかったです。
- ・とても勉強になりました。
- ・たとえがわかりやすかったです。
- ・早く次回の講座をうけたいです。
- ・いっぱい勉強しましてありがとうございます。

今後役に立てたい

- ・今後論文を書く際、参考にしたいと思った。
- ・次のレポートに活かせれば良いと思いました。
- ・書けるような気がしてきました。
- ・レポート作成に対する自信が出た。

その他

- ・足の早いカメを目指す。
- ・レポートを書く方法に必要と思いました。
- ・レポートの書き順番、考え方が勉強になった。
- ・基本を再度確認出来て良かった。
- ・これからも受講しようと思います。
- ・俊足のカメになれる気がします。
- ・レポートは俊足ガメになったつもりで！
- ・講義の内容をレジメにもらえて良かった。

[8]もっと詳しく説明を聞きたかった点などご自由にご記入ください。

- ・自分の好きなテーマで論文・レポートを書く際のことはよくわかったが、指定された文献の内容についてや授業の内容について書く際のことをより知りたかった。
- ・レポートの内容に関しても代表的な例を教えて欲しかった。
- ・レポートと論文の違い。
- ・使える言葉の言い回し、接続詞の有効的な挿入部分などがあったら教えていただきたいです。
- ・仮アウトラインの着眼点をもう少し詳しく聞きたかったです。
- ・引用のダメな例について。
- ・引用文献の使い方。
- ・統計の読み方など統計の方法について知りたい。
- ・テーマの選択が一番大切だと思う。
- ・もっと簡単に書ける方法はないかと思った。
- ・続きの講座で残りのステップについての話を聞き、レポート作成のテクニックを身につけたい。
- ・亀は実際どうやって飼ってるのか？

以上